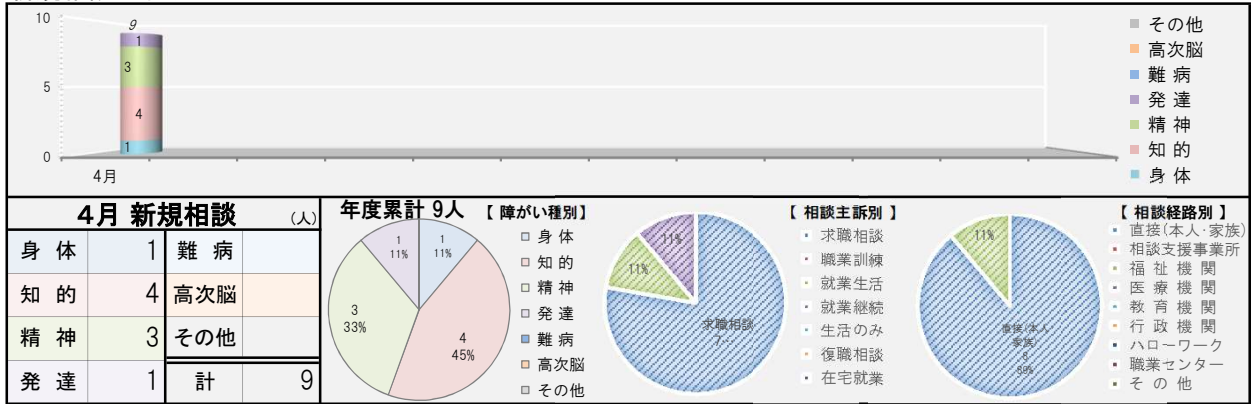


2018（平成30）年 4月 相談支援状況報告

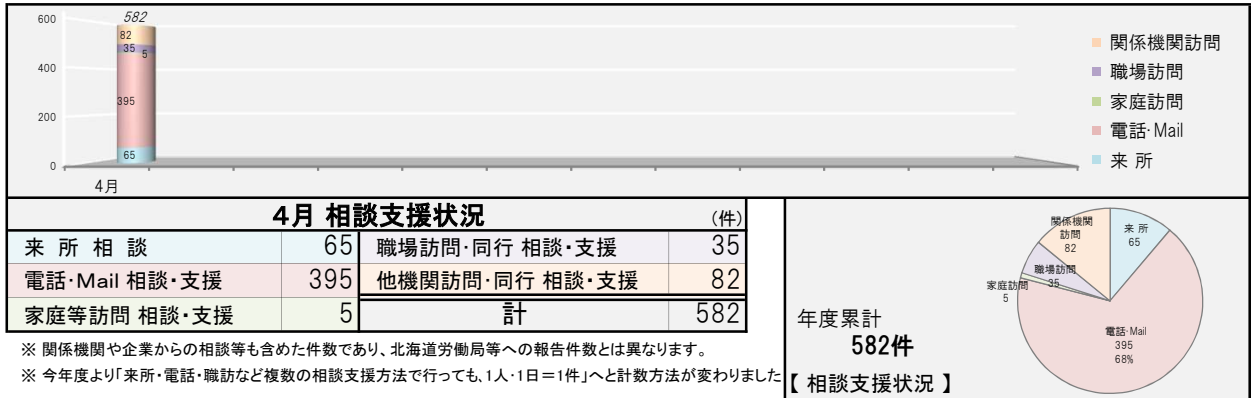
平成30年度 たすくの事業計画では、①新規相談から初期対応のスムーズ化 ②札幌職リハ会議を通して職業リハビリテーション機関との連携強化 を重点目標に掲げています。
今年度も、一人でも多くの「働いて自分らしく暮らしたい」の実現にむけ、地域関係機関の皆さまと様々な形・タイミングで情報共有や役割分担をさせて頂ければと存じます。よろしくお願いたします。 2018.05/01 <M>

1. 新規相談の状況



※ 手帳所持者は、手帳種類を優先してカウントしています。

2. 相談支援の状況



※ 関係機関や企業からの相談等も含めた件数であり、北海道労働局等への報告件数とは異なります。

※ 今年度より「来所・電話・職訪など複数の相談支援方法で行っても、1人・1日＝1件」とし計数方法が変わりました。

3. 職場実習及び職業準備支援 件数 (目標:40人)

今年度累計 2 人 / 目標達成率 5.0%

No.	実習に取り組まれた方 (障がい種別・性別・年代など)	受入企業業種 / 業務内容 / 実習制度等種別
1	精神 (発達診断あり) 40代 男性	食品製造業 / 食品製造ライン業務 / 制度活用なし
2	精神 50代 男性	サービス業 / 事務補助業務 / 労働局職場実習推進事業

4. 就職件数 (目標:35人)

今年度累計 6 人 / 目標達成率 17.1%

No.	就職された方 (障がい種別・性別・年代など)	雇い入れ企業業種 / 業務内容など
1	精神 (発達診断あり) 20代 女性	公務 / 事務業務
2	精神 50代 男性	情報サービス業 / システムエンジニア業務
3	精神 40代 男性	サービス業 / 営業業務
4	知的 (発達診断あり) 30代 女性	卸売小売業 / 品出し・接客業務
5	知的 (発達診断あり) 20代 男性	医療福祉業 / 清掃業務
6	身体 (重度判定) 40代 男性	情報サービス業 / (在宅就業)

5. その他 (地域での各種活動など)

16 MON	Hw札幌・とねっと・たすく打合せ； 統括異動に伴う顔合わせ・情報交換、連携強化に向けた取り組み内容協議
18 WED	札幌市自立支援協議会 専門部会連絡会議； 相談・子ども・就労支援推進部会間の情報交換、基幹相談支援の中立・公平性等を協議
19 THU	Hw北・からびな・たすく 連携強化に向けた情報交換会①； ナカボツの役割・地域就労支援機関の状況など情報交換
19 THU	札幌市教育委員会・みなみの杜高支校との打合せ； 市内ナカボツと特別支援学校との連携課題を共有、解消方法を協議
20 FRI	北海道障がい者保健福祉課 実地調査； 平成30年度 障害者就業・生活支援センター事業(生活支援等事業)の実地調査。指摘事項なし。
20 FRI	在宅就業セミナーにむけた打合せ； 在宅就業に取り組まれる企業2社とセミナー開催に向けた打合せ
27 FRI	札幌市自立支援協議会 就労支援推進部会 運営委員会； 定例会の役割分担、今年度の部会事業計画等について協議
27 FRI	札幌市自立支援協議会 就労支援推進部会 部会構成員定例会； 83機関・114名参加。部会活動計画・虐待防止・狭間の支援(難病)・グループワーク等

(6) 参考 札幌市内の就労系事業所の指定状況

	3月1日 指定事業所	→ 増 減 →		2018(平成30)年 4月 1日 現在			営業事業所	営業総定員
		事業開始	事業終了	指定事業所	指定総定員	→ 休止中 →		
就労移行	81ヶ所	1	▲ 1	81ヶ所	968名	△ 5	76ヶ所	920名
就労定着支援	—	8		8ヶ所	—	0	8ヶ所	—
就労継続 A型	122ヶ所	1	▲ 5	118ヶ所	2,196名	△ 9	109ヶ所	2,056名
就労継続 B型	321ヶ所	8	▲ 5	324ヶ所	6,357名	△ 9	315ヶ所	6,187名
計	524ヶ所	18	▲ 11	531ヶ所	9,521名	△ 23	508ヶ所	9,163名

▲ 就労移行増減 増① 花果凜 (H30.04/01事業開始) 減① ムーブオンネクスト (H30.03/31事業廃止)